

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	社会福祉法人ひらきの里 多機能型事業所子ども通所サービスあぼろ(保育所等訪問支援)		
○保護者評価実施期間	令和6年12月20日		令和7年2月10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	30名	(回答者数) 24名
○従業者評価実施期間	令和6年12月20日		令和7年2月7日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2名	(回答者数) 2名
○訪問先施設評価実施期間	令和6年12月20日		令和7年2月10日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	17機関	(回答者数) 17機関
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年2月10日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもの特性を理解した上での支援	訪問時のご様子や振り返りの時間を確保して丁寧にお伝えしている。(子どもの特性を踏まえた支援内容をお伝えしている)	スタッフの専門性の向上
2	保護者との情報共有	面談の時間を確保し、丁寧に情報をお伝えしている。	メールや電話などを活用し、保護者のニーズに合わせた方法で情報共有を実施できるように努める。
3	訪問支援への満足度	訪問支援を実施し、振り返りの時間を確保している。	スタッフの専門性の向上 保護者や子どものニーズに合わせて各関係機関と連携を図るよう努める。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	家族支援・ペアレントトレーニング	他事業所での研修は周知を行っているが、自事業所では研修等は実施していなかったため。	自事業所での家族支援研修の実施に向けて検討調整を行う。
2	ホームページの活用・周知	周知の徹底ができていなかった。	契約時や面談時に周知を行うよう努める。
3	人員面の強化	訪問支援員1名で対応しているため。	法人全体で検討するとともに、人材育成に努める。